



主な内容

- 1……24年度当初予算・主要事業
- 2～3……予算の概要・焦点
- 4～5……市の組織を一部見直し
- 6……24年度施政方針
- 7……国津の杜の行事
- 8……電子メールで119番通報

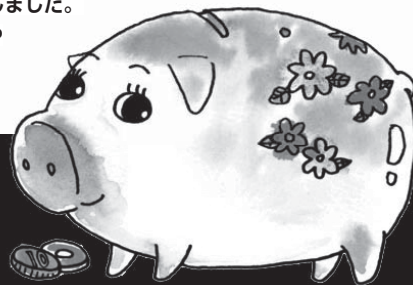
発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎ 0595-63-7402 ✉ pr@city.nabari.mie.jp 🌐 http://www.city.nabari.lg.jp

平成24年度当初予算が、3月の定例市議会でも可決されました。一般会計の当初予算額は、260億5,700万円。土地開発公社解散に伴う債務返済など、24年度は「財政健全化の山場」と位置付け、緊縮型予算とする一方で、総合計画「理想郷プラン」

に掲げる各施策を着実に推進するため、限られた財源の中でメリハリのある予算編成としました。

今号では、平成24年度の主な事業や予算の概要をご紹介します。

☎ 財政経営室 ☎ 63-7403



# 24年度予算

## 主 要 事 業

平成24年度一般会計当初予算には、市の総合計画「理想郷プラン」後期基本計画に基づく主要事業を盛り込みました。

### ● (仮称) 子ども発達支援センターの整備

1億2,950万円 【(仮称)子ども発達支援センター整備事業】

発達に心配のある子どもたちへの総合的な支援を進めていくために、子ども発達支援センターの整備を進めます。センター

には、相談室、発達検査室、発達支援教室、家族交流スペースなどを設ける予定です。

### ● (仮称) 総合教育センターの整備

1億8,490万円 【(仮称)総合教育センター整備事業】

教育支援の拠点として、総合教育センターの整備を進めます。センターでは、子どもの学びを支援したり、名張市のめざす教

育を推進したりするほか、教職員への支援や、家庭・地域や教育関係機関の連携・支援の拠点としての機能を整備します。

子ども発達支援センターと、総合教育センターは、いずれも、製薬会社所有の職員研修施設(百合が丘西5)を市が買い取り、整備します。



### ● ハザードマップの全世帯配布

135万円 【防災対策費】

名張川、宇陀川、滝川の浸水想定区域や急傾斜地の崩壊危険箇所、避難所などを記載したハザードマップを作成します(デ

ータの作成は平成23年度に実施)。マップは、防災対策や災害発生時の避難行動に活用いただくために、全世帯に配布します。

### ● 生活習慣病の予防推進

3,130万円

【生活習慣病予防重点プロジェクト事業】

新たに、胃や肺などのがん検診(節目年齢)を無料化し、また、特定検診などの自己負担金を半額にします。また、受診率向上

に向けた啓発や検診体制の強化に取り組み、三重大学などの研究機関と連携を図りながら、予防活動を展開していきます。

### ● 高齢者・乳児対象ワクチンの接種補助

1,050万円

【感染症予防事業】

新たに、高齢者(75歳以上)対象の「肺炎球菌ワクチン」と、乳児(生後6週～24週または

32週)対象の「ロタウイルスワクチン」の接種費用を一部補助します。

### ● 〆乱歩狂言、で名張を全国発信

687万円

【ふるさと能文化振興事業】

江戸川乱歩の「押し絵と旅する男」を狂言で表現した〆乱歩狂言、を、乱歩生誕地である名張市で上演(9月)するほか、市が東日本大震災の復興支援として職員を派遣した宮城県塩竈市(10月)、そして、乱歩終焉の地である東京都豊島区(12月)での上演を支援。能楽のあるふ



るさとづくりを進めるとともに、名張を全国発信します。

※写真は、平成16年11月に市制施行50周年を記念して上演した〆乱歩狂言。

### ● (仮称) とれたて名張交流館の運営負担金

100万円

【地場産業振興事業】

希中央の民間温浴施設に併設して開設予定のとれたて名張交流館の運営負担金を支出。新鮮な農産物や物産の販売、また、地域福祉に関するイベントなどを実施していきます。



★生活習慣病予防重点プロジェクト事業のほか、高齢者対象の「肺炎球菌ワクチン」と、乳児対象の「ロタウイルスワクチン」接種について詳しくは、「広報なばり」4-2号に掲載します。



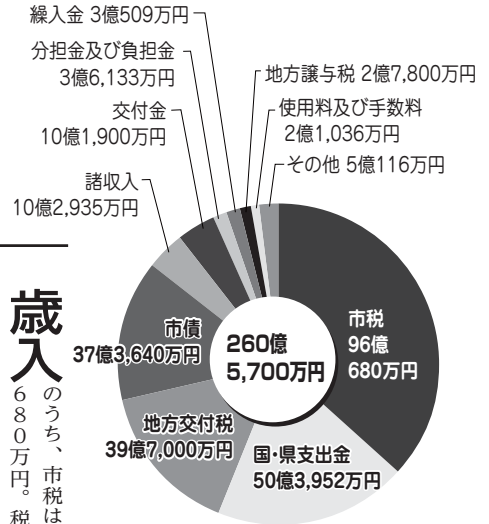
# 算の概要

平成24年度一般会計当初予算は、前年度当初比で5.3%増の260億5,700万円。赤字を見込む予算編成を余儀なくされましたが、一般財源ベースでは同0.6%減と、実質的には、緊縮型の予算としました。

## 一般会計 260億5,700万円

### 主な用語解説

国・県支支出金…使い道が限定された国や県からの補助金など  
 地方交付税…使い道を限定されない国からの配分金  
 市債…市の借金  
 繰入金…基金(市の貯金)の取り崩しなど



◎金額は、万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

### 一般会計歳入

#### 補足

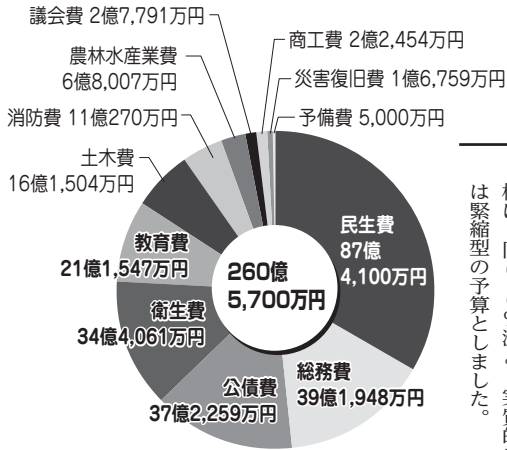
地方公共団体の予算は、法律により、歳入と歳出を均衡させる必要があります。そのため、歳入の不足分は、諸収入に「歳入補填収入」として予算計上し、決算時に平成25年度の歳入から繰り入れます。この財源不足額については、今後、縮減するように努めます。

### 歳入

のうちの、市税は96億680万円。税制改正などに伴い、4年ぶりの増加(前年度当初比0.9%増)を見込んでいます。地方交付税は、同0.4%の増を見込んでいます。市債は、土地開発公社解散に伴う経費12億3700万円の借入れに伴い、同37.8%増となる37億3640万円を見込みます。歳入から歳出を差し引いた財源不足を補うために、繰入金として貯金に相当する財政調整基金から1億円、土地開発基金から7500万円をそれぞれ取り崩しますが、それでも、5億2000万円の不足が見込まれます。そのため、この不足額を諸収入に計上して形式的に収支の均衡を図る、事実上の赤字予算となりました。

### 主な用語解説

民生費…高齢者・児童・障害者福祉などに支出  
 総務費…人件費や地域振興など多岐にわたって支出  
 公債費…市債返済のために支出  
 衛生費…ごみ処理や保健事業などに支出



**歳出**のうち、前年度当初比で大幅に増加したのは総務費と公債費、災害復旧費です。総務費は、土地開発公社解散に伴う経費負担が主要因となり、前年度当初比43.7%増の39億1948万円。公債費は、中央西土地地区画整理事業の借入金返済が約5億8100万円とピークを迎え、同4.9%増の37億2259万円。災害復旧費は、昨年の台風12号で崩落した市道の修復費などで1億6759万円を盛り込んでいます。一方、民生費は高齢化などに伴い、増加傾向にあります。子ども手当の制度改正などにより、同1.3%減の87億4100万円となっています。予算規模は過去最大となりましたが、新規事業の抑制や管理経費の削減に努めるとともに、国や県の補助金を積極的に取り入れるなどし、一般財源ベースでの予算規模は、同0.6%減と、実質的には緊縮型の予算としました。

### 一般会計歳出

## 特別会計 171億2,500万円 企業会計 85億7,641万円

特別会計は、合わせて、前年度当初比で15億2230万円の増(9.8%増)となっています。農業集落排水や公共下水道事業の進捗に伴う事業費増のほか、国民健康保険と介護保険の各会計で、保険給付費の増加を見込んでいます。企業会計では、水道事業で建設事業費の増加などにより、2665万円の増(1.0%増)。病院事業で、給与費と医療機器の更新に伴う資産購入費の増加などにより3億4218万円の増(6.2%増)となっています。

会計名	平成24年度予算額	前年度対比
住宅新築資金等貸付事業会計	2,440万円	△19.2%
東山墓園造成事業会計	4,610万円	△31.2%
農業集落排水事業会計	7億2,770万円	14.5%
公共下水道事業会計	16億1,970万円	6.0%
国民健康保険会計	79億6,600万円	9.2%
介護保険会計	55億3,200万円	12.4%
後期高齢者医療会計	12億910万円	7.4%
特別会計小計	171億2,500万円	9.8%
水道事業会計	27億3,350万円	1.0%
病院事業会計	58億4,291万円	6.2%

【一般財源】市が自主的に使い道を決められる財源を一般財源といいます。一方、国や県からの補助金など、使い道が指定された財源を特定財源といいます。市の財政状況が厳しい中、特定財源を活用して必要な事業を実施しつつ、一般財源をうまくやりくり、していくことが求められます。

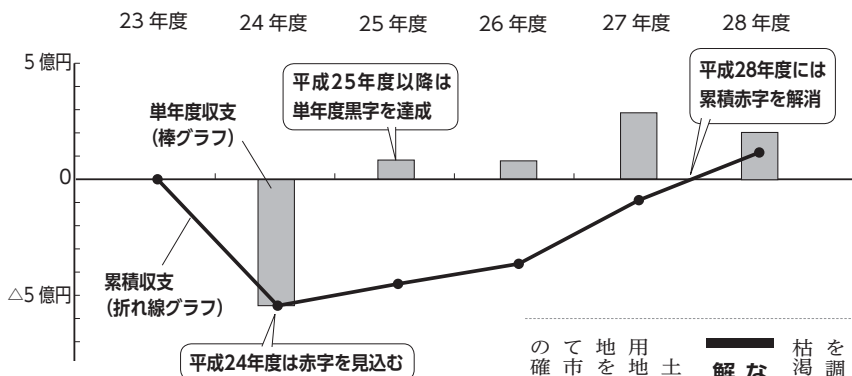


# 点は、財政健全化

## 土地開発公社の解散と持続可能な自治体

### ●一般会計収支の見通し

一般財源ベース/平成23年作成



**平成24年度は財政健全化に向けた正念場**

平成22年度から24年度までの3カ年に、土地区画整理事業の清算をはじめ、市立病院、土地開発公社の経営健全化にかかる多額の経費負担が集中。累積赤字額が法律の基準を超え、「財政健全化団体」に指定されることが懸念されています。

そこで、平成21年度に「名張市

平成22年度から24年度までの3カ年に、土地区画整理事業の清算をはじめ、市立病院、土地開発公社の経営健全化にかかる多額の経費負担が集中。累積赤字額が法律の基準を超え、「財政健全化団体」に指定されることが懸念されています。

**補足**

中央西土地区画整理事業の借入金、保有地販売により返済する計画でしたが、販売見込み額が地価の下落で当初の見込みを下回り、その差額を改めて負担する必要があります(25年度まで)。

**なぜ、いま土地開発公社を解散させるのか?**

土地開発公社は、市の公共事業用地の確保を目的に、借入金で土地を先行取得。その借入金は、全て市が債務保証しています。用地の確保が必要な公共事業の縮小や

土地開発公社は、市の公共事業用地の確保を目的に、借入金で土地を先行取得。その借入金は、全て市が債務保証しています。用地の確保が必要な公共事業の縮小や

土地開発公社は、市の公共事業用地の確保を目的に、借入金で土地を先行取得。その借入金は、全て市が債務保証しています。用地の確保が必要な公共事業の縮小や

土地開発公社は、市の公共事業用地の確保を目的に、借入金で土地を先行取得。その借入金は、全て市が債務保証しています。用地の確保が必要な公共事業の縮小や

土地開発公社は、市の公共事業用地の確保を目的に、借入金で土地を先行取得。その借入金は、全て市が債務保証しています。用地の確保が必要な公共事業の縮小や

歩みを進めていきます。

市では、土地開発公社の解散をはじめ、歳入確保や、人件費の抑制、民間活力の導入、審査制度による事務事業の見直しなどの改革に取り組み、将来に向けて持続可能な自治体を築いていこうとしています。当面は、平成25年度以降の単年度黒字の達成、そして、平成28年度の累積赤字の解消に向けて、着実な

### 持続可能な自治体を築くために

市では、土地開発公社の解散をはじめ、歳入確保や、人件費の抑制、民間活力の導入、審査制度による事務事業の見直しなどの改革に取り組み、将来に向けて持続可能な自治体を築いていこうとしています。当面は、平成25年度以降の単年度黒字の達成、そして、平成28年度の累積赤字の解消に向けて、着実な

市では、土地開発公社の解散をはじめ、歳入確保や、人件費の抑制、民間活力の導入、審査制度による事務事業の見直しなどの改革に取り組み、将来に向けて持続可能な自治体を築いていこうとしています。当面は、平成25年度以降の単年度黒字の達成、そして、平成28年度の累積赤字の解消に向けて、着実な

市では、土地開発公社の解散をはじめ、歳入確保や、人件費の抑制、民間活力の導入、審査制度による事務事業の見直しなどの改革に取り組み、将来に向けて持続可能な自治体を築いていこうとしています。当面は、平成25年度以降の単年度黒字の達成、そして、平成28年度の累積赤字の解消に向けて、着実な

市では、土地開発公社の解散をはじめ、歳入確保や、人件費の抑制、民間活力の導入、審査制度による事務事業の見直しなどの改革に取り組み、将来に向けて持続可能な自治体を築いていこうとしています。当面は、平成25年度以降の単年度黒字の達成、そして、平成28年度の累積赤字の解消に向けて、着実な

市では、土地開発公社の解散をはじめ、歳入確保や、人件費の抑制、民間活力の導入、審査制度による事務事業の見直しなどの改革に取り組み、将来に向けて持続可能な自治体を築いていこうとしています。当面は、平成25年度以降の単年度黒字の達成、そして、平成28年度の累積赤字の解消に向けて、着実な

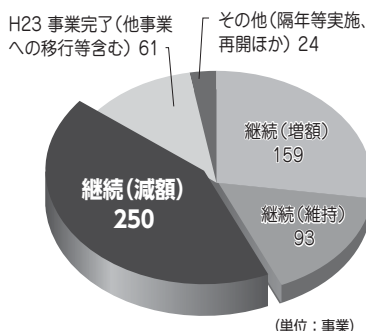
## 市の仕事(事務事業)を評価し、当初予算に反映させています

行政改革推進室 63-7302

在宅医療支援センター事務職員の勤務体制見直しに伴う地域医療推進事業の予算減額や、関係団体との役割などの整理に伴うエコーリズム構想策定事業の予算減額など、250事業が「継続(減額)」となりました。

市では、審査制度に基づき、市の仕事(事務事業)を自己点検・評価した「事務事業シート(内部評価)」を公表。外部評価として、学識経験者で構成する審査委員会による評価のほか、市民の皆さんからの意見(評価)をいただいた上で、可能な限り改善・見直しを行い、予算編成に生かしています。

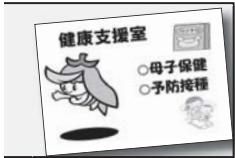
平成23年度に評価したのは634事業。そのうち、平成22年度に完了した47事業を除く587事業の当初予算への反映状況は、右記グラフのとおりです。



継続事業については、平成23年度当初予算額と平成24年度当初予算額の「一般財源」を比較して、反映状況を「継続(減額)」「継続(維持)」「継続(増額)」と区分しています。

減額は、事務事業の見直しに伴うもののほか、内部経費の節減や年次計画による事業費の減少、自然減など。増額は、政策的な事業推進や対象者の増加などによるものです。

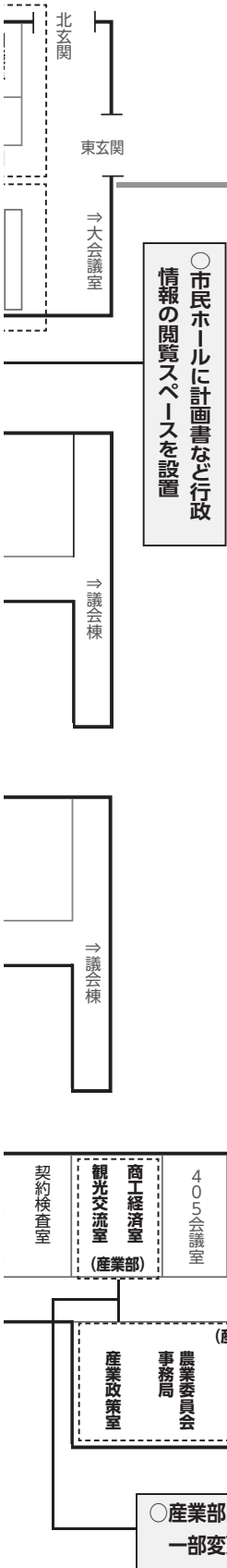
**キーワード②【市債】** 市債とは、市の借金のこと。市債はいつでも自由に発行できるものではなく、例えば、土地開発公社解散の財源として活用する「第三セクター等改革推進債」の発行可能期限は平成25年度と定められています。これも、早期に公社解散を目指す要因の一つとなっています。



# 市の組織を一部見直し

4月から、地域づくりや子ども施策のさらなる推進などのため、市の組織の一部を見直しました。

☎ 行政改革推進室 ☎ 63-7302



## 子ども部を設置 (健康福祉部から分離)

- 〇子ども施策の拡大推進のため、新たに「子ども部」を設置
- 〇旧「子育て支援室」を「子ども家庭室」と「保育幼稚園室」に分割
- 〇旧「子ども発達支援室」の名称を「子ども発達支援センター」に変更

## 地域部を設置 (企画財政部から分離)

- 〇市内15地域で策定された地域ビジョンの推進など、地域づくり組織および市民との協働をさらに推進するため、新たに「地域部」を設置
- 〇公民館に関する事務を、教育委員会「文化生涯学習室」から「地域経営室」へ担当替え
- 〇地域政策室と地域経営室が部に属し、室員のほか、地域担当の専任職員を配置

## 産業部の室体制などを見直し

- 〇地域資源の効果的な活用と商工・観光部門の強化のため、旧「農林振興室」を「農林資源室」に名称を変更、旧「商工観光室」を「商工経済室」と「観光交流室」に分割
- 〇緑化推進に関する事務を都市整備部「都市計画室」から「農林資源室」へ担当替え
- 〇新エネルギーに関する事務を生活環境部「環境対策室」から「商工経済室」へ担当替え

## 都市整備部の室体制などを見直し

- 〇総合的な用地業務の推進のため「道路河川室」から分離して「用地対策室」を設置。「用地対策室」へは、地籍調査に関する事務を産業部「産業政策室」から担当替え
- 〇事業の進捗に伴い旧「市街地整備室」を「都市計画室」に統合

## 生活環境部の室体制などを見直し

- 〇人権施策の総合的な推進のため、教育委員会の旧「人権啓発室」を、「人権・男女共同参画推進室」に統合
- 〇東山墓園(墓所)に関する事務を都市整備部「維持管理室」から「環境対策室」へ担当替え

## 組織見直しなどで新設・変更する電話番号 (名称変更の室などを含む)

- 〇子ども家庭室 ☎ 63-7594
  - 〇農林資源室 ☎ 63-7625 (農林振興)
  - 〇保育幼稚園室 ☎ 63-7919
  - ☎ 63-7635 (農村整備)
  - 〇商工経済室 ☎ 63-7824
  - 〇子ども発達支援センター ☎ 62-1088
  - 〇観光交流室 ☎ 63-7648
  - 〇地域医療室(保健センター) ☎ 63-3913
  - 〇用地対策室 ☎ 63-7952
- ※子ども政策室、地域政策室、地域経営室、健康支援室の電話番号は変わりません。

## 「体育施設等」などの指定管理者が変更

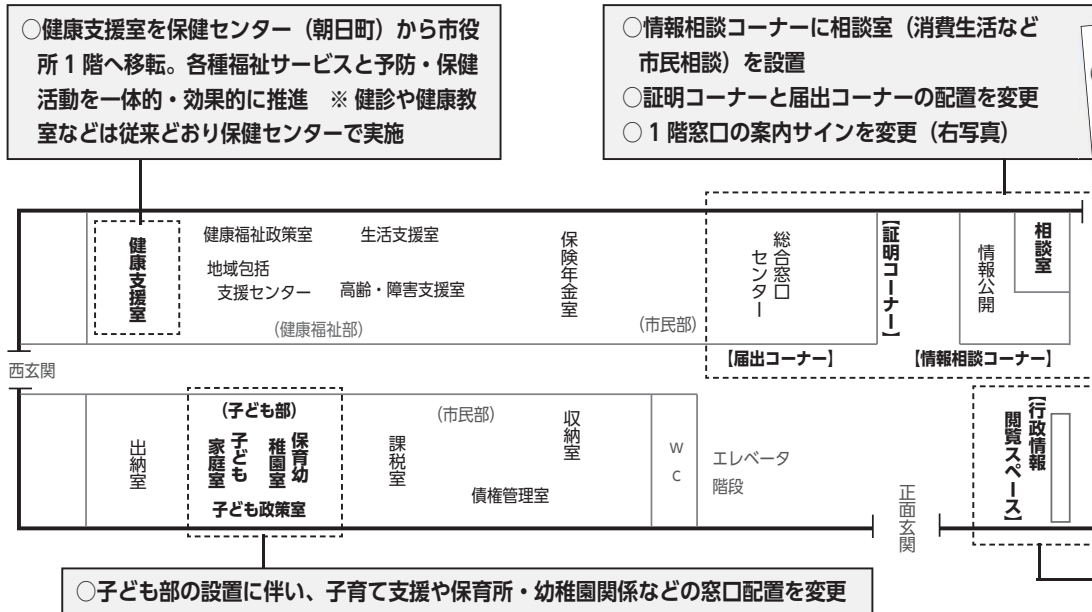
指定期間満了に伴う公募の結果、4月から下記の市施設の指定管理者が変わりました。

- 〇体育施設等(勤労者福祉会館を含む) ☎ 市民スポーツ室 ☎ 63-7100  
新しい指定管理者: 株式会社東大阪スタジアム (☎ 63-5339 / 総合体育館内)
- 〇武道交流館いきいき ☎ 市民スポーツ室 ☎ 63-7100  
新しい指定管理者: 名張市体育協会 (☎ 62-4141 / 武道交流館いきいき内)
- 〇赤目四十八滝キャンプ場 ☎ 観光交流室 ☎ 63-7648  
新しい指定管理者: 長坂宮農組合 (☎ 63-9666 / 赤目四十八滝キャンプ場内)

# 市役所 平面図

組織見直しなどに伴い、窓口や部・室の場所を変更しました。

1F



2F



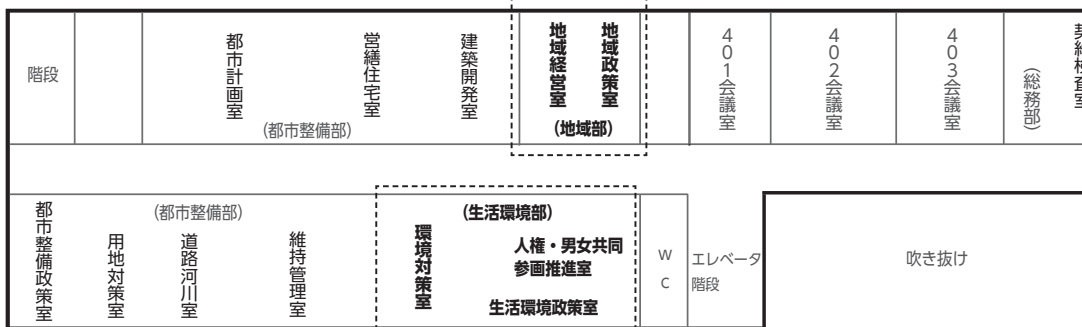
○管財室を4階から3階へ

3F



○地域部を設置

4F



○生活環境部を1階から4階へ ※ボランティア専用ごみ袋、紙おむつ専用ごみ袋は、1階総合窓口センターでも交付します。

※平面図は、実際の縮尺とは異なります。

# 24年度施政方針

平成24年度に名張市が進むべき方向を示した施政方針を、3月の定例市議会で亀井市長が述べました。今号では、その一部をご紹介します。

☎ 総合企画政策室 ☎ 63-7389



## 安 心・安全の「絆」のまちづくり

こうした市民の皆様の取組みと連携を図りつつ、「公助」として行政の役割を再構築するなど、補完性の原理に基づくまちづくり、いわゆる「新しい公」の実践に取り組んでいかなければなりません。

させられたところです。地域での「絆」の重要性を痛感させられたところです。

「公助」、地域で助け合う「共助」の取組みが推進できるように、15地域での地域づくり組織を中心に地域における高齢者、障害者など要援護者の情報を把握し、災害時要援護者支援制度の更なる充実を図っていくなど、

安全の確保のために、防災対策に積極的に取り組んでいますが、あらゆる災害からすべての市民の皆様へ安全確保や被災後の対応について、行政で対応できる範囲に限界があることを改めて認識させられたところです。

名張市でも、市民の皆様へ安全の確保のために、防災対策に積極的に取り組んでいますが、あらゆる災害からすべての市民の皆様へ安全確保や被災後の対応について、行政で対応できる範囲に限界があることを改めて認識させられたところです。

名張市でも、市民の皆様へ安全の確保のために、防災対策に積極的に取り組んでいますが、あらゆる災害からすべての市民の皆様へ安全確保や被災後の対応について、行政で対応できる範囲に限界があることを改めて認識させられたところです。

昨年3月11日に、東日本大震災が発生。安全神話の象徴とされていた巨大防潮堤の崩壊や原子力発電所事故といった立て続けの被害により、多くの尊い人命が失われるなど、未曾有の大災害に見舞われました。その後も、全国各地で風水害による被害がもたらされ、昨年9月の台風12号では、三重県南部の熊野市や紀宝町で大きな被害が発生しました。名張市では、いずれの被災地へも人的支援をはじめ、救援物資・義援金などの物的支援を行うなど、復旧・復興のための一助を担わせていただきました。

## 財 政再建の正念場を迎えて

これまで懸案となっていました市立病院や土地開発公社の経営健全化のほか、土地区画整理事業の借入金返済のピークを迎えることから、平成24年度は当初から赤字を見込む予算編成を余儀なくされる事態となりました。こうしたことから、引き続き集中的な改革に職員と一丸となって取り組み、財政健全化の正念場を乗り越え、平成25年度からの単年度収支の黒字回復を目指し、不転の決意を持って市政運営に取り組んでいきます。

名張市では、平成14年度の財政非常事態宣言以来、市政一新プログラムに基づき、さまざまな行財政改革に取り組んできましたが、いよいよ改革の総仕上げの時期を迎えており、平成24年度はまさに正念場の年であると考えています。

名張市では、平成14年度の財政非常事態宣言以来、市政一新プログラムに基づき、さまざまな行財政改革に取り組んできましたが、いよいよ改革の総仕上げの時期を迎えており、平成24年度はまさに正念場の年であると考えています。

名張市では、平成14年度の財政非常事態宣言以来、市政一新プログラムに基づき、さまざまな行財政改革に取り組んできましたが、いよいよ改革の総仕上げの時期を迎えており、平成24年度はまさに正念場の年であると考えています。

名張市では、平成14年度の財政非常事態宣言以来、市政一新プログラムに基づき、さまざまな行財政改革に取り組んできましたが、いよいよ改革の総仕上げの時期を迎えており、平成24年度はまさに正念場の年であると考えています。

名張市では、平成14年度の財政非常事態宣言以来、市政一新プログラムに基づき、さまざまな行財政改革に取り組んできましたが、いよいよ改革の総仕上げの時期を迎えており、平成24年度はまさに正念場の年であると考えています。



## 名 張躍進、に向けて

この危機を市民の皆様のご理解や議員の皆様のご支援とご協力をいただきながら乗り越え、さらには、名張躍進に向け、休むことなく改革に取り組んでいくことが、私に課せられた使命と思っています。

このようなことから、非常に厳しい財政状況にはありますが、「福祉の理想郷」を実現するために、本年度は「選択と集中」の考えの下、名張市総合計画「理想郷プラン」の後期基本計画に基づく政策、施策を一歩ずつ着実に推進していきたいと考えています。

本年4月には、組織・機構の見直しを行い「地域部」と「子ども部」を新設し、「新しい公」のさらなる推進を図るために各地域で策定された地域ビジョンを施策に反映させるため、新たな地域予算制度をスタートさせ地域づくり組織などの協働に力を注ぐとともに、地域での子育て支援や子ども発達支援などの子ども施策の拡充を図るなど、戦略的な取り組みを行っていきます。

名張市にとつての最終にして最大の山場を迎えることとなりますが、皆様のご理解を得ながら乗り越え、引き続き「改革達成」から「名張躍進」に向けてチャレンジしていきます。

名張市にとつての最終にして最大の山場を迎えることとなりますが、皆様のご理解を得ながら乗り越え、引き続き「改革達成」から「名張躍進」に向けてチャレンジしていきます。

名張市にとつての最終にして最大の山場を迎えることとなりますが、皆様のご理解を得ながら乗り越え、引き続き「改革達成」から「名張躍進」に向けてチャレンジしていきます。

名張市にとつての最終にして最大の山場を迎えることとなりますが、皆様のご理解を得ながら乗り越え、引き続き「改革達成」から「名張躍進」に向けてチャレンジしていきます。





### 「危険物取扱者試験(前期)」を実施

#### <甲種>

▼6月10日回/津市 ▼6月17日回/松阪市

#### <乙種第4類>

▼6月10日回/桑名市、四日市市、津市、伊勢市、伊賀市、熊野市 ▼6月16日回/四日市市、鈴鹿市、尾鷲市 ▼6月17日回/四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、名張市

#### <乙種のうち第4類以外>

▼6月10日回/津市 ▼6月17日回/松阪市

#### <丙種>

▼6月10日回/桑名市、津市、伊勢市、伊賀市、熊野市 ▼6月16日回/鈴鹿市、尾鷲市 ▼6月17日回/四日市市、松阪市、名張市

願書配布場所 消防本部予防室、名張消防署、桔梗が丘分署、つつじが丘出張所

願書受付 (助消防試験研究センター三重県支部

▼電子申請 4月9日回~20日回

▼書面申請 4月12日回~23日回

※詳しくは、(助消防試験研究センター三重県支部 ☎059-226-8930)へ

#### ◆乙種第4類受験者を対象に「予備講習会」を開催

日時 5月11日回 午前9時~午後5時

場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)

定員 70人 ※先着順 主催 名張市防火協会

申込 4月10日回から5月10日回までに(土・日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時15分) 消防本部予防室へ

※受講にはテキストが必要です。テキスト代など詳しくは問い合わせ先へ

☎ 消防本部予防室 ☎ 63-1412



### 国津の杜の行事

☎はぐくみ工房あらざ ☎62-6920



草木染教室 絹ブチストールブレル(約28×130)を染めましょう

日時 4月13日回 午前9時30分~正午

参加費 1,600円 定員 10人

講師 橋本 美代子さん

持ち物 作業がしやすい服装、手拭きタオル、エプロン、ゴム手袋



木工教室 手作りペン立て(大・小)を作りましょう

日時 4月15日回 午前9時30分~正午

参加費 1,500円 定員 10人

講師 新 忠勝さん・山口 尚彦さん

持ち物 作業がしやすい服装、汗拭きタオル、手袋(軍手など)



体操教室 音楽に乗って楽しくトレーニングしよう

日時 4月17日回 午前10時~11時30分

参加費 300円 定員 16人

講師 要 晴香さん

持ち物 体操がしやすい服装、タオル

☆☆☆☆☆

申込 いずれの教室も4月2日回から9日回までに、電話で問い合わせ先へ

※先着順。参加者が少ない場合は中止。参加費には材料費を含みます。



### 新規学卒者、未就職卒業者の皆さんの就職活動を応援

ハローワーク伊賀では、就職ジョブサポーターによるきめ細やかな個別指導のほか、履歴書やエントリーシートの添削、面接指導など、新規学卒者、未就職卒業者の皆さんの就職活動を応援しています。詳しくは問い合わせ先へ(場所:伊賀市四十九町 受付時間:平日午前8時30分~午後5時15分)

☎ ハローワーク伊賀 ☎ 21-3221



### まちの保健室の職員を募集

業務内容 介護予防支援業務、保健福祉の総合的な相談業務など

資格 保健師、看護師、社会福祉士、介護支援専門員、介護福祉士、社会福祉士のいずれか

給料 月額200,000円 採用予定人数 1人

応募期限 4月13日回(必着)

◎応募方法など詳しくは、問い合わせ先へ

☎ 地域包括支援センター ☎ 63-7833



### 「はじめてのフラメンコ講座」受講者募集

スペイン・アンダルシア地方の民謡「セビジャーナス」を踊りましょう。ダンス初心者大歓迎です。

日時 5月16日・30日、

6月6日・20日、7月4日

午前10時30分~正午

※全て水曜日。5回連続講座

場所 名張公民館(上八町)

定員 20人 ※申込多数の場合は抽選

申込 4月27日回までに、電話などで問い合わせ先へ

☎ 名張公民館 ☎ 64-2605



### 「実用 ペン習字講座」受講者募集

日時 5月24日回、6月14日回 午後2~4時

※2回連続講座

場所 名張公民館(上八町)

定員 20人 ※申込多数の場合は抽選

申込 4月27日回までに、電話などで問い合わせ先へ

☎ 名張公民館 ☎ 64-2605



### 「リラックス・ストレッチ講座」受講者募集

気持ちのいいストレッチで、疲れにくい身体を目指しましょう。

日時 7月18日、8月1日・15日・29日、9月5日

午前9時30分~11時

※全て水曜日。5回連続講座

場所 名張公民館(上八町)

対象 20人 ※申込多数の場合は抽選

申込 4月27日回までに、電話などで問い合わせ先へ

☎ 名張公民館 ☎ 64-2605



### 国保税率は据え置き。平成24年度の納税通知書は7月中旬に送付

平成24年度の国民健康保険の税率は、平成23年度の税率を据え置きます。

ただし、課税限度額は医療分を50万円から51万円、後期高齢者支援金分を13万円から14万円、介護分を10万円から12万円に変更します。

	所得割額	均等割額	平等割額	課税限度額
医療分	7.12%	23,900円	23,000円	510,000円
後期高齢者支援金分	1.78%	6,100円	6,000円	140,000円
介護分(40~64歳)	1.70%	7,700円	4,500円	120,000円

☎ 保険年金室 ☎ 63-7445



### 農業用使用済プラスチックのリサイクル回収(有料)を実施

日時 4月22日回 午前9時~午後3時

場所 カントリーエレベーター(上小波田)

対象 ハウス用被覆ビニール、畦シート、肥料の空袋、育苗箱など

処理費用 1kgあたり80円(消費税込み)

◎不要になった農業用プラスチックは家庭ごみとして出せません。また、これらを野焼き処理することも法律で禁止されています。

☎ JA伊賀南部配送センター ☎ 0120-370-931



### 浄化槽の法定検査は義務付けられています

ご家庭の浄化槽は、浄化槽法で保守点検と清掃および法定検査が義務付けられています。法定検査は知事の指定を受けた三重県水質保全協会が実施します。対象者には案内文書を送付しますので、必ず検査を受けてください。

なお、浄化槽を廃止する場合は、県伊賀農林商工環境事務所へ廃止届を提出してください。

☎ 三重県水質検査センター ☎ 059-213-0707



### 浄化槽を設置する際は「浄化槽設置補助金」の申請を!

一般家庭用として浄化槽を設置される場合、最大15万円の補助金を交付しています。申請方法など詳しくは問い合わせ先へ

☎ 上下水道部営業室

☎ 63-4111(お客様センターと共通)



### 明るくきれいな選挙を!! 「名張市白ばら会」会員募集

明るくきれいな選挙を進める団体で、有権者が投票に積極的に参加するよう呼びかけています。

対象 市内在住の有権者でいずれの政党、政治団体にも属さず、会の趣旨に賛同いただける人

会費 年額500円

申込 電話、郵送、ファクス(64-2560)、電子メール(senkan@city.nabari.mie.jp)のいずれかで「名張市白ばら会入会希望」、住所、氏名、連絡先を書いて、市役所2階選挙管理委員会(〒518-0492 鴻之台1-1)へ

☎ 市選挙管理委員会 ☎ 63-7314

次号予告

生活習慣病の予防に向けて



登録用ページ

読者アンケートにご協力ください。

電子メールを使って「広報なばり」の読者アンケートにお答えいただく「広報なばりメールサポーター」を募集しています。

謝礼 1,000円分の図書カード

※アンケートに半数以上お答えいただいた皆さんにお渡しします。

※発行号ごとのアンケートや意識調査など、全50回程度(4-1号以降実施)。任期は、平成25年3月末までです。

対象 市内在住で中学生以上の人 ※市議会議員、市職員を除く

登録方法 パソコンや携帯電話で市ホームページをご覧ください、注意事項を確認後、5月31日困までに、市ホームページに記載の登録用メールアドレスに電子メールを送ってください。

☎ 広報対話室 63-7402



2011年度人権作品集・人権ポスターが完成

昨年度に市が募集した「人権」に関する作品の応募総数は774点で、その中から、作文12点、標語19点、図画(ポスター)2点、フォト5点を収録した「人権作品集」と、ポスター2点で2種類の「人権ポスター」を作成しました。

☎ 人権・男女共同参画推進室 63-7909



「アーチェリー教室」受講者募集

日時 5月7日から7月9日までの毎週月曜日 午後7時~9時(連続10回)

場所 総合体育館(夏見)

対象 16歳以上の人 定員 24人 ※先着順 受講料 3,500円 ※初回に徴収します。

申込 4月27日(金)までに、総合型地域スポーツクラブ(勤労者福祉会館内)に申込書を提出してください。

☎ 名張市アーチェリー協会(山中) 090-9028-3251



「スポーツ振興くじ助成」で市民プール改修工事を完了

平成21年度から閉鎖していた市民プール(50mプール)の改修工事が完了しました。7月のプール開場以降ご利用いただけます。

なお、プール改修工事は、スポーツ振興くじ助成事業の助成を受けました。

助成額 2,864万円(工事費用の約60%)

☎ 市民スポーツ室 63-7100



副市長に前田國男氏(再任)

任期満了に伴い、前田國男氏が再任されました。任期は、平成28年3月31日までの4年間で。

保健センター(朝日町)の親子すくすく行事

☎ 健康支援室 63-6970

- 1歳6か月児健診 22年9月生 4月10日・11日
3歳6か月児健診 20年10月生 4月17日・24日
22年10月生 20年11月生 5月22日・29日
5月8日・15日

生後5~8ヵ月児のための離乳食教室 4月18日(日) 午後2時~3時30分 ※要予約
★乳幼児健康相談(同日 午前9時30分~11時受付)



聴覚障害者などが対象 電子メールで「119番通報」

市消防本部では、平成24年4月1日から聴覚障害者、言語障害者など、緊急時に、音声(肉声)による119番通報が困難な人を対象に、従来から実施しているファクスによる「119番通報」に加え、電子メールによる「119番通報」の運用を開始します。

電子メールやファクスからの「119番通報」は、事前に登録が必要となりますので、ご利用に関することは、市役所1階高齢・障害支援室へお問い合わせください。

☎ 高齢・障害支援室 63-7591 63-4629 shien@city.nabari.mie.jp



広告

新屋根材「ROOGA」ショップ 太陽光発電システム 雨漏り修理から葺き替えまで屋根に関するあらゆる相談 外装リフォーム全般OK

公共下水道・集落排水への切替工事 水廻りから、暮らしをもっと快適に 三重県知事許可(管工事業・建築工事業) 名張市指定工事店

創立39年の経験と信頼 身近な市民の法律事務所 初回相談30分無料! 三重合同法律事務所

顎関節症外来 三重県顎関節症回復センター http://gakukansetsu-mie.com